

#### 4 受講の決定

募集期間終了後、受講の可否についてお知らせします。  
なお、申込者が定員を上回った場合には、抽選により受講者を決定します。

#### 5 受講料の納付

受講が決定した方には、受講料の納付書をお送りしますので、指定する期日までに最寄りの金融機関で納付していただきます（ゆうちょ銀行での納付はできません）。

なお、一度お納めいただいた受講料は、不慮の事故等やむを得ない場合を除き、お返しできません。

#### 6 休講等

講師の都合や交通機関の遅延・運休、自然災害等により当日の講義が実施不可能となった場合は休講とし、別の日に補講を実施します。

#### 7 修了証

講座開催コマ数の3分の2以上出席された方には、修了証を交付します。

ただし、団体として受講された場合は、交付の対象となりません。

## ○講座カリキュラム

### こころのボランティア養成講座

【委託団体名：神奈川県精神保健ボランティア連絡協議会（精ボ連）】

精神の病が広がってきています。今や誰が罹ってもおかしくない時代となり、精神科病院の敷居も低くなってきました。時代は変わり精神医療は病院から地域に移り、当事者が当たり前地域で生活できる、また一般住民も普通に関わるような社会づくりが求められています。

この講座では精神の病についての知識を習得し、社会や人とのつながりの難しさを抱える当事者に出会い、その話をじっくり聴くことによって精神の障害（生活のしづらさ）の理解を深めます。地域で精神障害者に寄り添う「精神保健ボランティア」として活動する道が拓けることをめざします。

○ 講座実施期間 平成21年1月17日（土）～3月21日（土） 全11回（18コマ）

○ 定員 35名

○ 受講場所 かながわ県民センター15階 1501会議室

※一部の日程において、現地実習等により講義会場が変わります。

○ 受講料 12,600円

<カリキュラム> \*原則土曜日の午後に開催（各回のまる数字は、コマ数を示しています。）

受講場所が変更になる箇所には\_\_\_\_\_が引かれています

回	日時	テーマ	概要	講師
1	平成21年 1月17日(土) 13:30～16:30	オリエンテーション ----- こころを病むⅠ	受講上の注意事項等 ----- こころを病むことについての 理解 統合失調症と気分障害	県NPO協働推進課 ----- 神奈川県精神医療センター 芹香病院 精神科医 中村 元昭
②				
2	1月24日(土) 13:30～16:30	こころを病むⅡ	こころを病む人たちの抱える 生活課題 当事者のピア座談会 家族の思い	コーディネーター 高野 千草 横浜市精神障害者家族会連合会 会長 石井 紀男
②				

回	日時	テーマ	概要	講師
3 ②	1月31日(土) 13:30~16:30	こころを病むⅢ	こころを病む人の相談現場から 精神科救急24時間 依存症の相談から	神奈川県精神保健福祉センター 救急情報窓口 課長 中村 真一 神奈川県精神医療センターせりがや 病院 心理相談科 大曾根 しのぶ
4 ②	2月7日(土) 13:30~16:30	共に生きる地域づくり I	地域での支え 専門機関から 福祉施設から 医療施設から	i l G r u p p o パレッタ 施設長 加藤 房子 藤沢病院 精神保健福祉士 長見 英知
5 ②	2月14日(土) 13:30~16:30	共に生きる地域づくり II	地域での支え 隣人として ボランティア活動について グループからの発言	コーディネーター 田園調布学園大学 准教授 伊東 秀幸
6 ②	2月21日(土) 13:30~16:30	こころを聴く I	傾聴の基本 (ロールプレイ)	いのちの電話研修担当 吉味 徳子
7 ②	2月28日(土) 13:30~16:30	こころを聴く II	対応のこつ・かかわりの工夫 SSTを用いて	横浜市総合保健医療センター 地域精神保健部 デイケア係 片柳 光昭
8 ・ 9 ②	3月1日~13日 のうち2日程度	体験実習	【訪問予定団体】 医療 藤沢病院「ほうらく」 福祉 旭区地域生活支援拠点 「ほっとぽっと」 ボランティアのサロン ほっとハウス「ひびき」 (相模原) はあとサロン「はあとネット ワーク港北」 花花カフェ「かもめサポート」 (関内)	各訪問予定団体のスタッフ等
10 ①	3月14日(土) 13:30~16:00	グループワーク	学びと体験実習を振り返って	精ボ連会員
11 ①	3月21日(土) 13:30~16:00	まとめ	「わたしのできるこころのボ ランティア」	精ボ連会員

※ カリキュラムについては、講師の都合等により内容を変更する場合があります。